

## 海外経済

	4月	5月
世界経済	世界の景気は後退しており、急速に深刻化している。先行きについては、金融危機と実体経済悪化の悪循環がさらに強まり、一段と下振れするリスクがある。	世界の景気は後退しており、引き続き深刻な状況にあるが、一部に政策対応の効果がみられる。先行きについては、金融危機と実体経済悪化の悪循環により、下振れするリスクがある。
アメリカ	景気は後退しており、金融危機と実体経済悪化の悪循環により、急速に深刻化している。先行きについては、悪循環がさらに強まり、景気後退が一層厳しく、長期化するリスクが高まっている。	景気は後退しており、金融危機と実体経済悪化の悪循環により、引き続き深刻な状況にあるが、収縮のテンポが緩やかとなる兆しがみられる。先行きについては、悪循環により、景気後退が長期化するリスクが高い。
アジア	景気は一段と減速しており、一部の国では深刻化している。	一部の国・地域では深刻な状況にあるが、中国では景気は持ち直しつつある。
中国	景気は一段と減速しているが、景気刺激策の効果が一部にみられる。	景気刺激策の効果もあり、景気は持ち直しつつある。
ヨーロッパ	ユーロ圏及び英国では、景気は後退しており、金融危機と実体経済悪化の悪循環により、急速に深刻化している。先行きについては、悪循環がさらに強まり、一層厳しさが増すリスクがある。	ユーロ圏及び英国では、景気は後退しており、金融危機と実体経済悪化の悪循環により、引き続き深刻な状況にある。先行きについては、悪循環により、景気後退が長期化するリスクが高い。

### 世界の実質GDP：見通し（2009～2010年）

	2008	OECD		IMF	
		2009	2010	2009	2010
アメリカ	1.1	4.0	0.0	2.8	0.0
ユーロ圏	0.7	4.1	0.3	4.2	0.4
ドイツ	1.3	5.3	0.2	5.6	1.0
フランス	0.7	3.3	0.1	3.0	0.4
イタリア	0.9	4.3	0.4	4.4	0.4
英国	0.7	3.7	0.2	4.1	0.4
カナダ	0.5	3.0	0.3	2.6	1.2

	2008	OECD		IMF	
		2009	2010	2009	2010
ブラジル	5.1	0.3	3.8	1.3	2.2
ロシア	5.6	5.6	0.7	6.0	0.5
中国	9.0	6.3	8.5	6.5	7.5
インド	7.1	4.3	5.8	4.5	5.6

(備考) 1. 2008年は実績値。2009、2010年はOECD("Economic Outlook Interim Report"(09年3月31日))、IMF "World Economic Outlook"(09年4月22日)による見通し。

2. ただし、インドのOECD見通しは財政年度(4月～翌年3月)による。08年度(08年4月～09年3月)は政府による実績見込み(09年2月9日時点)。